

## はじめに

倉吉市第12次総合計画の将来像は「元気なまち、くらしよし、未来へ！」第4次倉吉市行財政改革計画の目指すべき姿は「市民も職員もともに明るく輝く元気な未来につながるスマートな倉吉市」となっています。誰もが元気な未来につながるまちのキーワードは、①女性②若者・よそ者③高齢者④DX推進です。地域の大規模事業所であり、様々な面でモデルとなるべき市役所の、女性・高齢者活躍、DX推進を中心に質問していきます。

### 1 誰もが働きやすい職場と行政経営について

(1) 女性活躍と人材育成に関して、①管理職登用②非正規職員についてです。

#### ○管理職登用について

今年の4月1日付け人事異動に関する新聞報道等によると、鳥取県は「女性管理職を積極登用、女性管理職割合24.8%」、米子市は「水道局を除く女性管理職は28.5%」とありました。

#### 問①

○倉吉市では女性管理職の割合はどうなっていますか。また、この結果をどう評価していますか。

#### 答弁

○女性管理職（課長以上）の割合は、7人で15.9%です。昨年が4人で9.8%だったので増えてはいますが、まだ低い。ただ、課長補佐・係長級は38.7%で今後の登用は多くなると考えています。人材育成に努め、しっかりと取り組んでいきたい。

倉吉市の女性管理職割合が低い原因、手立てについてです。

女性就労については、・家事や育児の女性への偏り、・80,50とか70,40といわれる介護問題。子育てと介護が一斉にやってくるケースもあることが指摘されています。

①キャリアアップについて男性職員と女性職員で考え方に違いはありますか。

②市職員（できれば男女別）の育休及び介護休暇の取得状況について教えてください。また、休暇を取りやすくしたり残業にならない体制はとれていますか。

③キャリアアップを後押しするには上司の目配り・気配り、言葉かけが大切です。このことについて市長の考え、日頃から管理職に言っておられることがあれば教えてください。

#### 答弁

①面談の中でキャリアについても尋ねているが、その中では男女限らず能力・責任の主さを理由にキャリアアップを望まない者が一定数います。女性では、子育てや介護を理由に管理職を望まないケースがあります。

②育休の取得率は女性職員は100%、男性職員は46.7%です。残業が月に20時間以上が3ヶ月以上続くと、管理職が業務改善計画書を出したりして残業にならないようにしています。

③管理職登用内々辞の際、1人で背負うことなくチーム的な取組となるように話し、不安解消に心がけています。

○非常勤、嘱託職員等についてです。

市の職員に正規職員と非正規（会計年度、嘱託等）がおられます。非正規職員は市職員として大切な力となっています。制度的に市だけでは解決できない問題もあるでしょうが、お伺いします。

#### 問い②

①会計年度職員の制度となり待遇・処遇面でこれまでとどのようにかわったのですか。

②仕事内容は正規、非正規で明確な区別があるのですか。例えば、保育士で考えたとき、担任全てが正規職員ではないと思いますが、その区別はありますか。

③本人が望めば正規職員になることができる制度を作ってはどのようにしょうか。

#### 答弁

①令和2年度から会計年度職員の制度となりました。年度更新となりますが、それまでと違い昇給があること、期末手当が出ること、フルタイムの場合は退職手当が出るといったことが変わりました。

②フルタイム会計年度職員の場合、一般のパート職員より給与面で高くしています。

③公平公正な選考ということが原則。これまで、通常の試験とは別に即戦力として社会人枠として採用をしたこともあります。

## (2) 高齢社会の働き方改革

元気な高齢者の力は必要不可欠です。定年がない国もあります。日本でも定年延長が進み、倉吉市でも本年度からから定年延長に入ります。役職定年という言葉も聞かれます。定年について個人差があり、選択肢もいろいろです。

### 問③

○定年となる職員は退職、定年延長、再雇用など選択肢となります。定年延長、再雇用を選択した場合、待遇や仕事内容はどうなるのですか。また、その際本人の希望は反映されますか。

### 答弁

○本年度から定年延長（最終65歳）となり、本年と来年の定年は61歳。給料は7割水準まで下がります。課長級以上は、課長補佐級となります。再任用の場合は、1週15.5時間から31時間の勤務で、給料表に応じて支給します。

可能な限り、職員の意向に沿うようにしている。

○個々の能力が十分生かされ長く力となってもらうことが大切です。これまで退職後再任用となっても早期にやめられるケースもあると聞きます。フォローアップ体制はどうなりますか。

### 答弁

○再任用で早期退職されるケースも一定数あります。原因は、業務内容が想定と違っていたといったことです。これまで培ってこられたものを活かせるよう、ミスマッチを防止するよう面談や体調面等配慮するよう努めたい。

●ここまで、女性、高齢者について質問をしてきた。女性、高齢者の働きやすい職場ということは、誰もが働きやすい職場ということです。市民のためにもなることなので、しっかりと取り組んでいただきたい。

(3) DX推進・活用と今後の方向性についてです。  
倉吉市では、「倉吉市DX推進計画」を令和5年度から令和9年度までの5年間立て、第4次倉吉市行財政改革計画にもリンクされています。また、新聞報道では「倉吉市ではチャットGPTの導入に向けて検討を進めている」とありました。

#### 問④

- ①DX推進計画は始まったばかりですが、どのような取り組みを進めているのですか。また、今後の取組予定とDX推進が市民にとってどんなメリットがあるのか教えてください。
- ②チャットGPT等を業務効率化を期待して導入検討しているとのことですが、どのような取組をしているのですか。また、その効果等について教えてください。

#### 答弁

- ①行政手続きの棚卸し、押印の廃止、スマート化を目標にオンライン化・キャッシュレス化進めていこうと考えています。市民にとって来庁して行っていた手続きが自宅や外出先でスマホなどできる、出向いたりする手間が省ける。これは職員にとっても同様に、事務の効率化が図れます。
- ②有効と思われる部分については、使っていこうと思います。政策立案などには使うつもりはありません。情報、文書を要約させたり、欲しいものを簡単にする、表計算などに使うことを考えています。国の指針や県のガイドラインを参考に研修を進めていきたい。  
○DX推進等で、AIでできることはAI等で行い、もっと配置が必要なところに人を回す等人員の適正配置ができると考えますがどうか。  
○AIに任せられる業務はAIに任せ、顔をあわせて行う事が必要な業務に業務に回すなど考えられる。第4次倉吉市行財政改革計画の「やめる、へらす、かえる」にもあるように職員の業務改善や適正配置に心がけていきたい。

## 2 倉吉駅周辺整備と活用について

倉吉市の玄関であるJR倉吉駅周辺は通勤・通学者等で交通機関の起点となっています。4点お伺いします。

### (1) 旧河北中跡地活用と周辺整備

旧河北中学校跡地は区域面積16726平方メートルで、現在市内業者所有となっています。この土地の活用については以前議会で質問しています。その際は、「開発行為の許可申請の事前相談がなく協議されていない。」ということでした。今年5月に改めて業者より地域説明がありました。1期工事として分譲住宅地(15区画)造成、区域内道路幅員6mの開発道路を新設して市へ帰属する、残りの土地については南側部分は売却、北側部分は第2期工事とする等でした。

#### 問⑤

○この土地と用水を挟んで通る市道18号線は、現在でも住宅地や県の施設があるにもかかわらず幅員4mで狭く、アクセスがよくありません。車両のすれ違いができず、交通渋滞、歩行者との接触事故・車両の用水路への転落等事故発生が予想されます。市道18号線の拡幅・直線化を早急をお願いしたいのですが如何でしょうか。

#### 答弁

○上井地区より平成30年度から要望が出ている。6月9日に事業者に聞きとりをしたが、「計画は定まっていない」との話でした。事前協議がなされると、技術的指導基準にそい、例えば排水路に蓋をすることで5.5mとすることも可能となる。計画がきちんと決まれば、しっかり調整を図って、要望に応えられるよう努めたい。

●このことは、上井地区の「倉吉市への要望」の重点要望として取り上げています。説明会でも、市の動きが悪いのではないかといった意見も出ていました。すでに周辺には住宅も沢山ある。全てが整っていないなくても、想定がなされるのであれば、市としてもリーダーシップをトツと進めていただきたい。

## (2) ホテルルートイン開業と周辺地域

5月に上井地区館長会と地元関係町への説明会がありました。館長会では、質問事項として「経営方針、地域貢献、地域共生に関する考え、設計概要、周辺住宅の日照や電波障害、車の出入りルート等」出され、参加者も概ね理解できました。9階建て200室、工事期間は令和5年10月から令和6年12月までで、令和7年1月開業予定です。食事は朝食のみ、夕食は必要があれば周辺で取っていただく、地元雇用は40から50名を考えているとのことでした。ルートインの話では「倉吉は県立美術館ができ、町並みもよい。少し離れたところには有名なコナン、温泉もあり魅力的だ」ということでした。「お願い事項」として「災害発生時、住民避難場所として建物の一部提供を検討」ということもありました。

### 問⑥

○上井地区には指定避難所が何カ所かありますが、ほとんど洪水の場合は利用困難です。安心安全なまちづくりの一環として、開業までにホテルルートインと「災害発生時、住民避難場所として建物の一部を提供等の防災協定締結」をお願いしたいと考えますが、如何でしょうか

### 答弁

○倉吉駅周辺は5mを超える浸水が想定される地域となっている。浸水時における垂直避難場所として有効です。緊急避難場所として災害協定締結について事業者と協議を行っていきたい。

### (3) 伯耆しあわせの郷周辺の環境整備と活用

倉吉駅から西に約1.5kmに伯耆しあわせの郷があります。伯耆しあわせの郷は市の指定管理による複合施設で、様々なイベント、教室が行われています。屋外施設では、スポーツや自由に散策したり森林浴を楽しめ、市民の憩いの場です。また、倉吉市名誉市民である石谷氏が100本寄付されたしだれ桜が現在は約120本、ソメイヨシノが約50本植栽されており、特に100本以上まとまって咲くしだれ桜は全国的にも珍しいと言われていています。伯耆しあわせの郷の入り口から遊歩道を歩いて上って行くこともできます。しかし、樹木が伸び折角の景観が損なわれています。

#### 問⑦

○樹木等の伐採・剪定をして、環境整備をすることでこの施設の景観をよくしたり利用者の増が図れます。また、倉吉の財産であるしだれ桜の里の魅力アップができると考えますが如何でしょうか。

#### 答弁

○伯耆しあわせの郷はしだれ桜のすばらしいところで、眺めもよく、市民もよく利用している。地元からも要望をいただいている。ただ、木が相当ある。見積もりも取ってみた。手入れは必要だが全てということにはならない。除去について地域と協議して可能な限りの対応をしていきたい。

●早速に動いていただき有り難うございます。伯耆しあわせの郷は市の指定管理施設として充実した運営がなされています。また、しだれ桜を中心とした植栽も手入れされています。今年参加させていただいた慰霊祭の際にも何人かの地元の方から樹木の伐採について声を聞いている。慰霊碑付近からは樹木で見づらくなっていますが、きちんと伐採すればきれいな景観となります。できる限りの対応をよろしくお願いします。

#### (4) 駅北12街区等の整備方針

駅北の市有地12街区周辺は、利用者募集の看板が立ち、民間事業者から十数件の問合せはあったと聞いていますが、結局そのままになっています。駅の極近の2640平米の土地、道路をはじめ周辺整備の見通しがたってきた今こそ市が起点となり、国や県、民間事業者と一緒に提案をしてみるべきではないでしょうか。例えば、

#### 問⑧

○商業施設（周辺住民の要望の多いスーパーマーケット等）、公共施設（オフィススペース、医療福祉関係や県中部の中心という意味では中部ふるさと広域連合関係：本庁舎、観光、休日医療等）、学生や若者から要望のあるレジャー施設やカフェ、住居部分（分譲マンション等）等を含んだ総合的な施設で検討してはどうでしょうか。

スペース的に手狭ということなら駐車場は建物の1階に持ってくればよいでしょう。現状、駅の自由通路は南北の架け橋とはなっていません。自由通路を延長して12街区等と直結すれば駅南ゾーンと駅北ゾーンの結びつきもよくなります。駅周辺の総合的な発展を考えるべきだと思いますが如何でしょうか。

#### 答弁

○これまで12街区について、住宅の整備等19件相談を受けた。全国の事業者11社に打診したが、なかなか条件が合わないなどで現状です。しかし、街路上井羽合線の令和6年度完成もあり、状況も変わってきている。旧山守小学校や旧グリーンスコアの活用等にも使ったサウンディング型市場調査、民間のアイデア等をいただいて活用ができないかといった調査を行ってみたいと考えている。早速に取組に着手したいと思っています。事業提案があった際、土地売却額とか、貸付額等についても減額とか一部免除とかの柔軟な協議も行えるよう誘致の促進も図っていきたい。

●倉吉は魅力的なまちです。倉吉の魅力を更にアップするためにぜひ視点や姿勢も変えて、しっかりと取組をお願いします。